

29年度 滞納額総計 3億2400万円 決算

膨大な未納金から見えるもの

9月議会の最終日(21日)、一般会計決算と国保会計決算が賛成5、反対5(欠席1)の同数となり議長採決で、かろうじて認定される異例の事態となりました。西澤議員は、認定反対討論に当たって次のように提起しました。

合計3億2400万円の滞納金をどう見るか」と提起し、野瀬町長市政以前からの累積ながら、野瀬町長にも解決方向を示さない一端の責任あり、として次のように述べました。

徹底して

「くらし応援を1つの原因である貧困にどのような手当を打ち出したのか、ほとんど方向が示されていません。どの町民も感じていた高過ぎる介護保険料、子供にかかる大きな経済的負担、今年の猛暑対策など、少額でもできる弱者へのメッセージはほとんど感じられませんでした。滞納の原因の一つが、町政への不信、なめられている」と委員会でもこもごも指摘されました。町民の暮らしに寄り添う

という温かな姿勢に欠けることと関連して、各種の支払い義務をしっかりと果たさせるといふ毅然とした姿勢に立ってないでいることです。

無法も

「説得できず」町長はじめ幹部職員が説得できる立場が極めて弱いことを指摘しなければなりません。全体の奉仕者としての信念が持てないことで「無法」にも毅然と対応できない結果、滞納額を膨らませ、約1300万円の債権を消滅させてしまったのではないでしょうか。

町長給与 30%カット 条例可決

19日、野瀬町長の収支報告書疑惑を受け建部議員が提案、賛成10、反対1で可決。西澤議員も賛成しました。来年3月までは条例比で44%減、同年4月からは30%減となります。

4000万円は どういふ？

…野瀬町長の 選挙資金疑惑…

去る10月9日、山田裕康、山田充、西澤の三氏は、昨年の町長選挙の際の「選挙運動に関わる収支報告書」が虚偽の疑いが生じたため、甲良町選挙管理委員会に「告発を」と要請しました。▼要請書では、山田充議員の「土申書」により判明したとしてA氏から「200万円」、B氏から「少なくとも200万円」選挙資金として借り入れておきながら報告書の収入欄に記入していないと指摘。▼一方、野瀬町長は総務課を通じ「この件についてはお答えしません」とコメントしたことが各紙で報じられました。▼同19日臨時議会が開かれ、開会前の全員協議会で「野瀬町長収支報告書虚偽疑惑」がテーマに。報道されている事実を認めるか、などいくつもの質問に野瀬町長は「答えません」を連発。借入金に記載しなかった事実を否定しませんでした。▼西澤議員は、要請書にある「公職選挙法における収支報告書の提出義務は有権者に対して選挙資金の透明性を確保し、もって、民主主義の根幹である公正な選挙を行使せしめるため」という法の精神を認めるか、と質問。さらに「法律違反の疑惑を抱えたままで、行政の最高責任者として指導の先頭に立てると認識しているのか」との問いにも「答えません」を連発。説明責任を果たす姿勢は微塵も見られませんでした。

●単位=千円
※千円以下切捨てのため合計は不一致

種類	未納金	不納欠損額
町民税	21,668	1,137
固定資産税	27,587	2,904
軽自動車税	3,273	467
保育園料	3,850	204
バス使用料	80	
広域入所受入分	181	
住宅使用料	22,582	
幼稚園使用料	224	
バス使用料	27	
財産売払収入	600	
過料	743	
学校給食	2,419	
幼稚園給食	142	
児童クラブ利用	394	
27年賃金戻入	217	
国保税	43,346	6,819
水道使用量	36,604	80
新築資金	149,750	
下水道分担金	134	
下水道使用料	7,962	165
介護保険料	2,819	1,251
後期医療保険	4	
合計	324,639	13,030

甲良民報

2018年10月21日 742号補強版
発行責任：日本共産党甲良町議員
連絡：甲良町在士463(西澤)
Tel: 38-4949 Fax: 38-2242

ご意見・ご要望をどうぞ。 ☆くらし・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38-4949 丸山光雄 38-3123 松元たけし 38-3875

◎日本共産党の見解を紹介いたします。メール shigakoura.jcp@ares.eonet.ne.jp ホームページもごらんください【「西澤伸明」で検索】